



目次

はしがき	iii
序章	一
第一部 社会主義者	
一 ロマーニヤの幼年時代	七
二 スイス	二
三 一刻の沈黙	四
四 カテリナ・スフォルツアの城塞	四
五 哲学的背景	三
六 飛躍	三

## 第二部 休止と栄達

- 七 大転向……………三
- 八 二度の決闘と五人の女……………一〇七
- 九 第一次世界大戦の人間と超人……………一九
- 一〇 一九一九年以後……………一四三
- 一一 手 本……………一六一
- 一二 ローマ進軍……………一七五

## 第三部 権力を握って

- 一三 大統領……………一九五
- 一四 立ちほだかった死体……………二二三
- 一五 カトリック……………二三五
- 一六 トルロニア荘……………二五四
- 一七 ヴェネツィア宮……………二七三

一八	帝国の創建者	二八五
----	--------	-----

#### 第四部 揺るぎない友情

一九	オーストリアをめぐる紛争	三二一
二〇	許しがたい狂気	三三六
二一	愚行の仲間	三四六
二二	戦争にのぞんで	三六九
二三	放棄された意志	三八八
二四	汚辱の最後	四二一
訳 註		四三二
訳者あとがき		四三一
参考文献		四四四
索引		四五四